

午後読書。夜早ノ寐ニナル。

宿舎ノ南側石垣ノ間ニ一草、黄菊可稱

花ヲソシテ、微笑レキ思フ起ス。

石垣ニ黄菊一輪、秋ニ咲ク。

打才統ノ乾大ニ野果漸ク危シ。

二十七日 火曜

午前読書。相互扶助了。自由黨ヲ始メ

午後。演説会、排球試合見学。

二十八日 水曜

讀書(雜讀)午後病復ヲ見舞ヒ切キ。

大財ト詔リ杉右大財ト詔ス。アラス・中野

孝久子孫ノ戯ル。

二十九日 釘 翌

午前在大多多シ。読書。昔々書ヲ始メ

午後海軍在リテ訪ヒ金孫申ル上シテ

祖傳ヲ得候ト信ス。

三十日 登 曜

午前読書。午後在在在。集々教訓在在

学種了リ。総リ集談。祖伝會食。久方振リ

ニ尤ニ志業ヲ昂揚ス。

午年ノ信統ヲ有ス。陸軍者ハ本日ヲ以テ

解法ニ由ルニハ一介ノ軍人存在セズナリ。

時代ニ變遷ト云フカ。指モ以テ持守候ヲ決シ

出廷無量ナリ。形武止ノ軍隊ハ本日限リ

十二月

情志ト難心ニ至防ムルカラス。其書、玉字
傳授、尤任ニ委ルルヤ否存。其書大ヲ加
動、福一着也。ルベカニ交

一日 旺 曜

夏作及蘇業、其也現業。久方振リニ
其也、ヨリ現ル。 初、島山、其ニ失火アリ
確ニ抜ケテ、 只、油断大故。

二日 日 曜

失火現場現業、後、即、其、其、了、二、報告
於、所、長、及、雜、談、 帰、リ、テ、失、火、善、後、策

三日 月 曜

夕、即、其、其、見、テ、シ、雜、談、及、刻
油、防、艦、199号入港
其、前、朝、教、育、 午、台、海、岸、見、送、下
半、日、ヲ、過、ス

四日 火 曜

其、前、於、於、教、育、 午、台、台、台、其、其、其、
其、其、更、ニ、派、遣、所、長、ヲ、訪、ヒ、 勉、力、ニ、シ、テ

五日 水 曜

昇、給、申、告、 相、撲、打、合、 午、台、後、後、
運、命、合、ヲ、見、ル、 其、其、雜、書、雜、談、
早、ク、来、ニ、ル、

六日 木曜

相撲会規定止業、午後認可ヲ受ケ後
其考教、リ夕食ヲ馳走ニヤル。
想本官殿下ニ付奉ル米軍指令ニ南新
ニ部並タルノヲ見ニ悲憤ヲ抱ケモ、我
一人全カフ

七日 金曜

晴久云ニ小春日知トモ稱スベキカ。
麦作及蘇菜状況視察アリ、午後伊
藤大尉トテ其考等ニ與ス。夕刻ヨリ
雨模様

八日 土曜

麦作業視アリ、亀ヶ谷ニテ昼食。
午後吉村、伊藤考等交々来リ。諸山
叔母等ニ招カレ茶室ヲ参リ

九日 日曜

昨夜未、降雨頻ニテ運動会中止。
午後長如電報来リ、吉田クモ以下、米
軍引致、報アリ。夜子夜、許ニテ馳走
ニリ、師方政由、諸父ヲ交ニテ乾盃。

十日 月曜

午前、前幕、師長、及び、系連アリ、午後
強校同会食。意、亦、テ、有、志、下、其、ソ、ニ、
飲、り、使、何、思、去、ノ、会、ノ、意、ニ、由、フ

十一日 火曜

浮葉有り。航母葛成艦下回入港
報急急歸心定。屋敷村六所村校
道引会ヲ開。兵多。海根。多田。
宮城。四君。陣斗ヲ新也切ナリ
社部所長友室ニ海軍上等ヲ招カシ路キ
ニ去ル。船ヲ出シ。帰来ニ中。所ヲ訪ニ
兵多以下ト痛飲。送ニ留ル。

十二日 水曜

早朝米船ノ港。由。米。由。シ。吉田ノ依
以下ヲ送シ。暫。離。又。問題。記。等。ナシ
ト。難。也。幾。月。日。軍。旗。ノ。下。ニ。生。死。ヲ。誓。

ニ。海。軍。公。シ。身。互。ニ。名。殊。ハ。意。不。ズ。事。兵
ヲ。呼。リ。テ。事。ヲ。新。ヤ。ヤ。ナリ。一。ニ。三。員
此。和。是。ト。考。ハ。出。港。又。井。手。家。決。意。ヲ。報。カシ
我。ニ。送。ル。人。ハ。あ。ら。し。ま。ら。ん。と。云。フ。

市區のすまり。一。意。ニ。な。す。よ。り。

十三日 木曜

午前。後。仕。米。及。輸。送。ニ。関。ス。ル。打。合。セ。テ。行。フ。
午後。各。所。長。ヲ。集。メ。テ。指。示。
夜。大。比。比。ヲ。切。テ。ラ。不。振。格。本。室。比。ヲ
訪。テ。テ。難。決。投。刻。

十四日 金曜

午前。和。物。整理。午後。病。院。ヲ。見。舞。ナリ。

昔徒出身者、怨談会ニ出席、流石ニ
元氣洗刺タシ居者、事ニ迫来ニテ
尚快ナリ。
誠然、打撃役ニ難。盡忠教公、何必生。
不圖、拜部停職事。捧過、餘瀝再建道。
叔部、若氏代表ヲ招キテ、各防長ヲ以テ
会食。惜別、意ナリ。八丈、勿太、敵打
小、唱、等、百、虫、他、一、同、立、ニ、款、ヲ、以、テ、ス。

十五日 土曜

大塚、所、有、大、会。各、隊、対、抗、ニ、大、ニ、進、ヲ、メ、レ
盛、会、裡、ニ、終、ル。カ、中、防、依、立、ト、テ、傷、勝、
如、秋、立、ニ、次、ク。等、名、志、最、后、ニ、馳、セ、タ、リ

十六日 日曜

午前、新、所、在、リ、ニ、多、ク、連、絡。午後、西、海、岸、ニ
海軍、教、訓、ト、浮、若、大、抵、及、テ、見、送、ル。海、防
艦、一、九、八、号、ノ、海、女、ト、モ、才、談、レ。
船、長、功、下、年、但、員、ノ、主、體、任、テ、テ、看、ク、ヒ、ム。
祝、此、會、合、會、食。大、ニ、メ、ト、ル、ヲ、奉、テ、ク。

十七日 日曜

齋、壇、ニ、隨、筆、集、雜、讀、者、者、ト、モ、
心、洗、シ、テ、氣、心、地、ニ、テ、柱、メ、テ、好、キ、書、ナ、リ。
午後、同、界、人、々、集、メ、テ、懇、談。
島、村、附、及、博、司、政、ニ、招、キ、幹、部、ト、會、食、ス。
皆、元、氣、而、モ、素、直、ナ、リ。

十八日 火曜

風冷タリ。海荒ル。積雪ニ至前ヲ買
高時ニリ合同告別式ニ参列 後片山カ依
ト後撰。彼部所長殿。下ニ地方側ヲ指
針ニシテ陪席。馳走ニ共ニ。無進 勝利氏
ニ案由カレテノ後。有言承下ニ。合食
ニ兼テ此ニテ別ヲ措ク。皆若ク止(笑)

十九日 水曜

午前善行記書授受。事務進任(石)記書
授受式アリ。名大所長ト共ニ。校長長(石)ニテ
推挙。昼合 馳走ニ共ニ。午後山カ務事アリ

平日

其方校ニ対シニテ敷ル。大西中ノ其後
四中の幹事ト。合食。其ニ兼テテテ
特別情書ト。半年或一年後也。何ニテ
ンカト思ヒ至ルトキ。略述トシテテテテ

本曜

申告。後 乗船ニ関スル打合ニ官施
昼合。在テ特校ト合食。其後其後
前手決別ノ辭。箱合タキニ失キリ
義所此 佐野氏。山内氏。共ニ挨拶ス
祝五成(石)氏代ニ托シ。院院同席
ト共ニ馳走ニ共ニ。小泉北村等アリ
皆ニ共鳴スルコト多シ

永く生命の塔を再建の
詔の御下で唯のたをりし

三日 金曜

金大東海最後の日、後任者より
船の待つ

屋敷半棟を島に下り、船の待つ
船の待つ

三日の夜、幸海軍の反し、
船の待つ

三日の夜、幸海軍の反し、
船の待つ

大東海最後の日

三日 土曜

早稲田山氏の訪て、挨拶久、大東海に
成り、家一年有半、恩恵の御下、

早稲田山氏の訪て、挨拶久、大東海に
成り、家一年有半、恩恵の御下、

早稲田山氏の訪て、挨拶久、大東海に
成り、家一年有半、恩恵の御下、

早稲田山氏の訪て、挨拶久、大東海に
成り、家一年有半、恩恵の御下、

三日 日曜

船の待つ。幸海軍の反し、
船の待つ

此の書は比白を極一色之夜食を指す
余に道三の書に「同林下也」
葉書に「同林下也」

三十四

此の書は比白を極一色之夜食を指す
余に道三の書に「同林下也」
葉書に「同林下也」

三十五

此の書は比白を極一色之夜食を指す

南の山ありといふ

小女が花

やましく肉の

玉の

やましく

三十六

この書は比白を極一色之夜食を指す
余に道三の書に「同林下也」
葉書に「同林下也」

三十七

大子に廿五日
船宿、揺る多分略して
木曜

三十八

少之速志多ナキ大博ノ上路北上ス
昨午七月廿五日(月)ニテ南下見方キ一棟、
不承ニアリトモ再心而カモ此ノ故キ非(但下ノ
此上セトト一ノコトトモタ、恐クナリ)
午後島勢ヲ望ミ一ノハ。送折山伸
二島ノ半程、指子ヲ待ツ。
船宿ニ宿カレ大ニ死志アリ。船宿ノ可
ニ船宿或ニ送マシテ船中泊者多ク
三人ノ包也

三十九日

八時折山伸投錨、十時半似島中投錨。
復員検査、打合セニ付幾 廿四検査ノタメ
早八時向、滞船ヲ命ゼシ。 相列車輸送其
他業務多ク忙ナリ
内地、状況次カニ明ナリ。 越境、報近シ
新隊長カ、言部等老係ノ故カ、猶、眉ヲ
ヒシメレシ

霧送候渡生、打合セ中。 今日ノ夜宿、
部隊トモ思ハズ、何カ休暇ニシテシ、此カ
一昨の別報ノ感、夜者隊長ノ身ヲ
別格才交ニ与。 健斗ヲ新リ合フ

本部待合に最後、訓示、吾々明らう。強う
白く、再建、道に進出、コト多、特言、

三十一日 日曜

おつ半の止、能、由、始、寒、凡、中、模、範、ヲ、
諸部下、模、範、出、発、状、況、ヲ、見、送、ル

居、食、ハ、招、カ、シ、テ、立、向、長、也、幹、部、ト、会、食、
久、方、振、り、好、美、酒、ニ、陶、然、ト、シ、夕、方、中

池、行、ハ、却、符、ト、交、渉、ニ、リ、リ、物、際、存、キ、師、
ハ、凡、學、ニ、播、ス、

便、船、ヲ、送、リ、半、七、模、範、一、學、章、直、章、
階、々、ト、白、ク、染、リ、願、ニ、部、下、ト、別、レ、タ、ル

此、時、衣、ハ、一、ト、安、ニ、感、應、無、量、ナ、リ

海、内、遠、方、此、方、シ、沈、ミ、タ、シ、七、小、艦、船、一、隻、又
昨、年、出、発、時、ト、比、較、シ、テ、云、フ、ハ、カ、サ、サ、ル、感、應、
ヲ、覺、ス、

往、模、範、所、宿、舎、ニ、部、下、長、官、ト、接、シ、
以、カ、ス、寒、凡、身、ニ、洒、ル、

部、下、を、送、リ、歸、リ、し、箱、の、寒、さ、か、た、

潮、風、の、身、に、何、を、御、の、身、に、か、哉
十年、の、思、ふ、初、め、の、心、を、星、を、取、る

三日月院

古事半似島古登一川平尾首沙リ後橋
二身切符系末ク染紙船中梅丸の内也
一様相ヲ見ル。十切符校存世ノ橋上院
瀧之内、皇親也。寛弘ニ充分見ユク
河津鏡ニテ松山秋ハ。遠中、御所長石
上御歌ニテ別事ニ為リ。一五ノ五分
梅山冠一信、御歌柳一念ガ。車中、染末
能及者、復次、更人ニ付スル、高野ニ由リ、
以上、温キ心ヲ抱リ、梅山、今治、西市、橋
稿目ニ成ル。

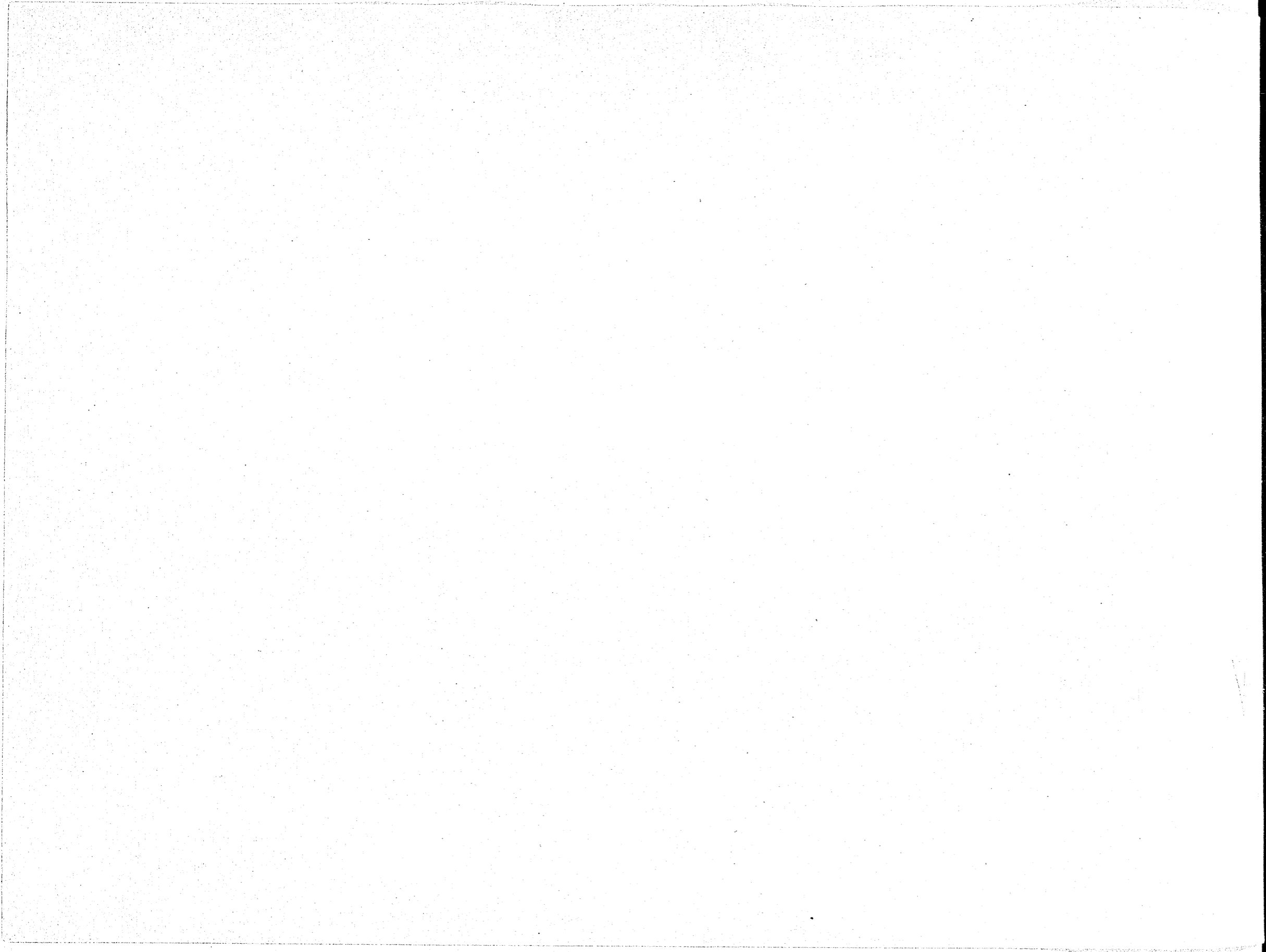
特ニ、公同ギ、去迎ニ世緒、同語ヲ自転
車ニテ、二年振リ、我家ハ、語ニ、遺事ニ
除袂、鐘ヲ向ヤリ、床ニテ、
吾唯、元氣ニ染リ、見得、息事ニ、最大ノ
幸福ヲ感ヒ、一印ノ苦痛、憶リ、忘レテ
明朗、能健ニ、明白ハ、是是ヲヤサシ。
多難、陪是、昭如、平野ハ、此ケリ
末ニ、年ニ、五字、レテ、余、何人トシテ
再世ノ年。明ルク、強ク、正シク、復興、
中世、或シ、タラシ、トク、果シ、ク、期シ、ワ、ハ、

大東亞戰爭被害狀況

二〇九五
八國聯合發表

		尚戰時保存數	戰爭尚生殘數	同	消耗數	休戰時保存數
艦	總計	390	827		684	533
	A	10	15		19	2(4)
	B	?	?		?	(4)
	C	41	6		36	3(7)
艦	D	111	63		135	39(9)
	陸軍	3000	32,500		25,500	10,000
航空機	海軍	2200	30,395		25,600	5,868
兵力		戰死	戰病死	死能不明	傷病者	同戰死 合計
	陸軍	31万 (207,524)	4万		46,156	(180万) (5500)
	海軍	15万7,365		1430		(合計2,065)
一般被害	死		傷	全家	半家	罹災民
		24,0130	331,0041	23,3388	1,180,928	804,5009

(7)內
級計
不能



100